脳神経外科

【一般目標（GIO）】

主要な脳神経外科を理解し、基本的な知識と技術を身につける

【行動目標（SBOｓ）】

① 既往歴、現病歴の的確な情報を聴取し、記録できる

② 意識レベルの判定をし、神経学的検査を的確に行い、記録ができる

③ 気管内挿管、血圧のコントロール、痙攣などに対して、的確な処置ができる

④ 脳神経外科疾患に関連する放射線学的検査の読影と記録ができる

⑤ 合併症に対して他科へ適切にコンサルテーションできる

⑥ 腰椎穿刺、脳室穿刺、血管撮影などの基本手技を理解し、実践できる

⑦ 脳神経外科疾患の手術適応を理解し、手術の介助が適切にできる

⑧ 脳梗塞急性期の血栓溶解療法の適応を判断することができる

【研修方略（LS）】

① 病棟、外来、手術室での実務研修（On-the-Job Training：OJT）を行なう

② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する

③ 各種検査や手術の見学・介助を行ない、手技の理解や結果の解釈を行なう

④ 各種のカンファレンスに参加する

【研修評価（Ev）】

① 自己評価：脳神経外科研修修了時に評価表による評価

② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

【代表的経験疾患】

脳出血・脳動脈瘤・くも膜下出血・脳腫瘍・脊髄脊椎患
急性硬膜下血腫・慢性硬膜下血腫・脳挫傷

【週間スケジュール】【脳神経外科】

	AM	PM	カンファレンス
月	外来	回診	放射線科合同カンファレンス
火	回診	血管内治療 or 手術	病棟患者カンファレンス
水	外来	回診	
木	回診	診断カテーテル検査	神経内科合同カンファレンス
金	回診	リハビリカンファレンス	リハビリカンファレンス